

始めようか 星の村 で天体観測。



夏は、天の川や夏の大三角など、神秘的な星座が見られる季節です。2025年は16年ぶりとなる「土星の環消失」シーズンで、さらに皆既月食も見られます。

星の村天文台では、さまざまなイベントを開催しています。この夏、「星空を見る旅」に出かけてみませんか？

星の村天文台とは？

県内最大の望遠鏡、65cm 反射望遠鏡「絆」を備え、昼は太陽観察、夜は星空観察が可能です。化石鉱物発掘体験も楽しめます。

☎ 星の村天文台 ☎ 78-3638



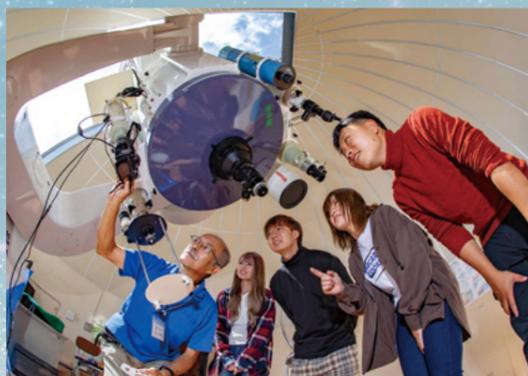
映像と音でミニ宇宙旅行へ！ プラネタリウム

プラネタリウムとは、さまざまな時間や場所の星空や天体の運動を、丸いドーム型のスクリーンに映し出す機械です。星の村天文台のプラネタリウムでは、四季に合わせた星空案内が楽しめます。星座図、周辺風景等のさまざまな画像を織り交ぜながら、音楽に乗せて天体ショーを行っています。



迫力満点！天体望遠鏡

県内最大級の口径65cmのフオーク式天体望遠鏡。肉眼の8,600倍の集光率があり、20km先の人とじゃんけんができるくらい見える性能があります。



大野智裕台長 インタビュー 星に想いをはせて



★ 星の村天文台の魅力を教えてください。

★ 地球内部（鍾乳洞：あぶくま洞）と宇宙（天文：星の村天文台）を一度に学べる観光・学習施設の組み合わせは、日本でほぼ唯一の存在です。昼は太陽黒点やプロミネンスを直接見る、夜は惑星や星雲・銀河などの観察が可能です。また、化石や鉱物が発掘できる体験・販売も楽しめます。

★ 今年天文現象の見どころを教えてください。

★ 8月のペルセウス座流星群は1時間に約40個程度、12月ふたご座流星群は1時間に約60個の流星群が好条件で予想されています。11月5日は今年最も大きく明るい満月（スーパームーン）になります。星に想いをはせてお楽しみください。

- 2 **特集** 星の村天文台
- 4 **特集** 自主防災活動に参加しませんか？
- 6 たむらほっとニュース
- 9 昆虫に関する講演会
- 10 第44回田村富士ロードレース大会出場者募集
- 11 紙類の回収にご協力ください
- 12 定額減税補足給付金（不足額給付）のお知らせ
- 26 各施設の催し
- 28 ほけんだより

市の募集・申請に関する各記事の共通事項

☎ 問い合わせ ☎ 申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

2025年の天文現象

8月中旬 明け方	金星と木星が大接近
9月8日(月) 夜中～明け方	全国で皆既月食
11月下旬	土星の環が消失

星の村天文台のイベント情報

8月9日(土)～16日(土)	ペルセウス座流星群 観察会 1時間に40個程度の好条件
9月8日(月) 夜中～明け方	皆既月食 観察会
10月～	土星の環が細くなる 今年を見逃すと次回は15年後

